

# 岡山市可燃ごみ広域処理施設整備・運営事業

## 審査講評

令和3年12月

岡山市



岡山市（以下「市」という。）は、岡山市可燃ごみ広域処理施設整備・運営事業の総合評価一般競争入札について令和3年4月8日に公告し、令和3年5月19日から5月21日に入札参加表明書を受け付けたところ、1グループから申請があった。入札参加者より受け付けた技術提案書・入札書について、それぞれ技術評価及び価格評価を行い、総合評価点を算出し、入札参加資格確認対象者を決定した。

市は、入札参加資格確認対象者より提出された入札参加資格確認申請書等について参加資格の審査を行った。当該審査の結果、入札参加資格を有すると認め落札者として決定したので、ここに審査講評をとりまとめる。

## 1 審査結果

### (1) 技術提案書の審査

市は、入札参加者の技術提案書に記載された内容が、落札者決定基準に示す必須項目を満たしているかについて審査を行った。その結果、改善された技術提案書の内容が必須項目を満たしていることを確認した。

なお、審査の公平性を期すためグループ企業名は伏せ白桃グループとした。

表1 基礎審査の結果

内容	白桃グループ
要求水準書の要求水準について違反の無いこと	充足を確認
入札説明書及び様式集に示す提案書の作成に関する条件について違反の無いこと	充足を確認

### (2) 技術評価点

市は、入札参加者の技術提案書に記載された内容について、落札者決定基準に基づく5段階評価による得点化方法により技術評価点を算出した。

表2 技術評価の得点化方法

評価	判断基準	点数化
A	当該評価項目について特に秀でて優れている	配点×1.00
B	当該評価項目について秀でて優れている	配点×0.75
C	当該評価項目について優れている	配点×0.50
D	当該評価項目についてわずかに優れている点を認める	配点×0.25
E	当該評価項目について優れている点が認められない	配点×0.00

表3 技術評価及び審査結果

評価大項目/評価項目	配点	白桃グループ
整備基本方針に係る評価 『安全・安心で安定的な処理が確保され、経済性にも優れた施設』		
配置動線計画	4点	1.93点
施工計画	5点	2.77点
安全で安定的なごみ処理に配慮した設計と施設運営	5点	2.68点
運転管理体制	3点	1.02点
長期安定稼働と長寿命化への対応	4点	1.74点
資源循環機能	2点	0.94点
<b>評価大項目 得点小計</b>	<b>23点</b>	<b>11.08点</b>
整備基本方針に係る評価 『焼却による熱エネルギーを最大限活用し、地域や市民に貢献できる施設』		
焼却廃熱の有効利用	6点	5.36点
災害に強い施設	6点	2.34点
<b>評価大項目 得点小計</b>	<b>12点</b>	<b>7.70点</b>
整備基本方針に係る評価 『周辺の住環境にも配慮し、環境教育にも貢献できる施設』		
施設の周辺環境保全に配慮した設計、施工及び運営管理	6点	2.66点
外観・景観計画	2点	0.77点
環境学習・環境啓発機能	3点	1.30点
<b>評価大項目 得点小計</b>	<b>11点</b>	<b>4.73点</b>
事業実施方針に係る評価		
事業実施体制	3点	1.66点
リスクマネジメントとモニタリング計画	3点	0.96点
地元経済への貢献	6点	6.00点
地域との共生	2点	1.22点
<b>評価大項目 得点小計</b>	<b>14点</b>	<b>9.84点</b>
<b>技術評価項目得点の合計</b>	<b>60点</b>	<b>33.35点</b>

<b>技術評価点</b>	<b>60点</b>	<b>33.35点</b>
--------------	------------	---------------

### (3) 価格評価点

市は、技術評価の審査後、開札を行い、入札書に記載された入札価格が税抜き許容価格の範囲内であることを確認し、落札者決定基準に基づいて価格評価点を算出した。

表 4 入札価格及び価格評価結果

グループ名	タクマグループ
入札価格	32,740,000,000 円 (税抜)
価格評価点	40.00 点

入札価格の得点化方法

- ア 入札参加者中、入札書に記載された入札価格が最低である者を 1 位とし、配点の満点である 40 点を付与する。
- イ 他の入札参加者の得点は、最低となる入札価格と当該入札価格との差額を 1 点 287,000,000 円の割合で得点換算し、それを配点の満点から減じた点数を付与する。
- ウ 得点化の際は、小数点第 3 位以下は切り捨てとする。

$\text{価格評価点} = 40 \text{ 点} - \frac{\text{当該入札価格} - \text{最低入札価格}}{287,000,000 \text{ 円}}$
---

#### (4) 市が評価した事項

入札参加者の技術提案書について市が評価した事項を以下に示す。

評価大項目/評価項目	評価した事項
整備基本方針に係る評価『安全・安心で安定的な処理が確保され、経済性にも優れた施設』	
配置動線計画	敷地条件をふまえた全体配置計画において、騒音・振動・悪臭の低減を図り周辺環境への配慮や、合理的な配置がなされていた点及び収集車や見学者等の車両動線を分離することで安全性・利便性及び渋滞対策に配慮した動線計画などの優れた提案について評価した。
施工計画	地質や地下水などの地盤状況や既存施設の構造を考慮した上での、遮水壁の施工並びに既存地下躯体の有効利用等安全かつ確実な施工計画について、優れた提案として評価した。
安全で安定的なごみ処理に配慮した設計と施設運営	日常的な点検と緊急時対応の初動を十分に考慮した動線、トラブルへの未然防止と事後対策、安定した運転計画について、優れた提案として評価した。 また、展開検査コンベヤの導入等、処理不適物及び処理困難物の検査について優れた提案として評価した。
運転管理体制	同種施設の運転実績や資格を有する専門技術者の配置及び実績を踏まえた人材育成方法について、優れた提案として評価した。
長期安定稼働と長寿命化への対応	本件施設の長期安定稼働を前提とし、補修工事等を見越した設備計画を優れた提案として評価した。
資源循環機能	焼却灰・焼却飛灰等の資源化について、実績があり、長期の資源化を見越した手法を採用すると共に、運搬に係るCO2排出量の低減がなされており、優れた提案として評価した。
整備基本方針に係る評価『焼却による熱エネルギーを最大限活用し、地域や市民に貢献できる施設』	
焼却廃熱の有効利用	エネルギー回収率を最大化するための熱回収システムの最適化の取り組み及び運転計画等による発電量の増加により、運営期間を通じて市に帰属する余剰電力が可能な限り多くなるような取り組みと工夫について、優れた提案として評価した。
災害に強い施設	災害発生時に備えた継続運転が可能となる対策について優れた提案として評価した。 また、地域住民の復興を支える防災拠点機能（ハード面及びソフト面）について優れた提案として評価した。

整備基本方針に係る評価『周辺の住環境にも配慮し、環境教育にも貢献できる施設』	
施設の周辺環境保全に配慮した設計、施工及び運営管理	公害防止基準値を確実にかつ定常的に遵守するための設備計画及び運営管理上の施策について、優れた提案として評価した。
外観・景観計画	「岡山市景観条例」及び「岡山市景観計画」に配慮した外観・景観計画に優れた提案として評価した。
環境学習・環境啓発機能	循環型社会や環境問題などについて効果的に学習できる環境を提供するための機能について優れた提案として評価した。 また、安全かつユニバーサルデザインに配慮し、ごみ発生から処理までの過程が分かりやすい見学者動線について優れた提案として評価した。
事業実施方針に係る評価	
事業実施体制	事業期間を通して円滑かつ効果的に実施するために実績豊富な構成企業の参画による充実した実施体制を構築した点を優れた提案として評価した。
リスクマネジメントとモニタリング計画	設計施工、運営における各段階で要求水準書及び契約書等の内容を遵守できているかをセルフモニタリングする手法及び市がそれらを確認するための体制及び手法について、優れた提案として評価した。
地元経済への貢献	設計施工段階、運営管理業務段階における市内企業への発注金額について、優れた提案として評価した。
地域との共生	本件敷地及び施設内において、地域住民が気軽に利用できる施設について優れた提案として評価した。 また、地域コミュニティ・ボランティアへの協力及び貢献について優れた提案として評価した。

(5) 総合評価点

市は、技術評価点と価格評価点の合計を総合評価点とし、白桃グループ（入札参加者の名称：タクマグループ）を入札参加資格確認対象者として決定した。

表5 総合評価結果

受付グループ名	白桃グループ
グループ名	タクマグループ
代表企業	(株)タクマ
構成企業	(株)大建設計広島事務所、(株)奥村組岡山営業所、(株)大本組、(株)タクマテクノス西日本支社、内海プラント(株)、(株)西日本アチューマツトクリーン、(公財)岡山県環境保全事業団
技術評価点 (配点 60 点)	33.35 点
価格評価点 (配点 40 点)	40.00 点
総合評価点	73.35 点

## 2 審査講評

### (1) 総評

本件事業は、岡山市、玉野市及び久米南町において発生する一般廃棄物の適正な処理を行うため、岡山市岡南環境センターを解体撤去した跡地に、新たに可燃ごみ焼却施設を整備するものである。また、ごみ焼却施設の建設に加え、管理棟、計量棟等の付帯施設の建設工事、既存施設の解体撤去工事を一体的かつ効率的に施工し、一連の本件工事と20年間の運営管理業務、焼却灰運搬及び飛灰運搬業務、焼却灰資源化及び飛灰資源化業務を事業者に一括して長期的かつ包括的に委託する大型の複合事業である。

以上のような背景を踏まえ、本件事業では、施設の設計・施工と業務対象施設の運営管理業務を民間事業者に一括して長期的かつ包括的に発注するDBO方式（Design（設計）、Build（建設）、Operate（運営））を採用することで、民間事業者が有するノウハウと創意工夫が効果的に発揮されることにより、ごみ処理事業が有するべき公共サービスを高い水準で発揮・維持しつつ、財政負担が低減されることを期待するものである。

本件事業の入札に参加した「株式会社タクマ」を代表企業とする「タクマグループ」は、本件事業の背景や特徴を十分に理解した上で、自らが有するノウハウと創意工夫を盛り込み、市が要求する機能・性能等を上回る技術提案を行っている。特に、可燃ごみ広域処理施設整備に係る3つの整備基本方針に基づく技術評価項目を設定した主旨を踏まえた優れた提案が行われており、技術評価において高い評価を得ている。また、技術提案において、特に安全で安定的なごみ処理に配慮した設計と施設運営、周辺環境に配慮した施工計画、焼却余熱の有効利用、地元経済への貢献、地域との共生の点が高く評価され、落札者決定基準に基づき、タクマグループを入札参加資格確認対象者とし、参加資格審査を経て同グループを落札者として選定するに至った。

本入札に参加したタクマグループの熱意と技術力に敬意を表すると共に感謝を申し上げる。

最後に、落札者においては、本件事業を実施するにあたり、要求水準書及び技術提案内容を誠実かつ確実に履行するとともに、本件事業の重要性に鑑み、特に次の事項などに留意して本件事業を実施することを期待する。

- ア 本件敷地の特性、立地を踏まえ、周辺住民に影響を及ぼさないよう安全な設計・施工及び施設の圧迫感を低減させる等周辺への配慮を講じること。
- イ 排ガス等をはじめとする公害防止基準値について、全事業期間にわたって確実に遵守すること。
- ウ 施設で作業に従事する作業員の労働安全衛生対策に万全を期すこと。
- エ 実施設計及び施工に際しては、綿密な計画をたてるとともに、工期遅延リスクに対しては事前回避を基本としつつ適切な工期回復策を講じることによって建設工期を遵守すること。また、監督官庁等の指導・要請に対して誠意をもって対応すること。
- オ 地域経済への貢献について、提案内容を確実に履行し、地域経済の発展に可能なかぎり配慮すること。
- カ 運営管理業務にあたっては、市や地域との信頼関係を確立・維持するため、積極的な情報公開に努めるとともに、情報の透明性を高める工夫を講じること。
- キ その他、提案内容の履行に際しては、市と十分に協議するとともに、誠意をもって対応すること。

以上